

令和3年12月22日 一般会計予算決算特別委員会 補正9号 審査

開会 9時22分

○議会事務局天野篤史

それでは皆さんお揃いになりましたので一般会計予算決算特別委員会の方始めたいと思います。互礼をもって始めますので皆さんご起立ください。相互に礼。よろしくお願いいたします。ご着席ください。委員長挨拶をお願いいたします。

○11番赤堀博委員長

本会議の途中でありますので、速やかななおかつ慎重な審議をよろしくお願いいたします。

○議会事務局天野篤史

ありがとうございました。それではこれより先の進行につきましては委員長をお願いいたします。

○11番赤堀博委員長

ただいまの出席委員数は17人です。菊川市議会委員会条例第16条の規定による定足数に達しておりますので、一般会計予算決算特別委員会を開会いたします。これより議事に入ります。本委員会に付託されました。議案第73号、令和3年度菊川市一般会計補正予算第9号についてを議題といたします。ただいまから、皆さんにご審査をいただき、自由討議、採決により特別委員会としての結論を本日中に出したいと思っております。会議時間短縮のため、議事進行に御協力をお願いいたします。これより質疑を行います。部ごと順番に質疑をお受けいたします。質疑答弁に当たっては、必ず事前に挙手をし、指名を受けてから発言するようお願いいたします。発言する際には必ず冒頭で番号、役職名と述べるようお願いいたします。限られた時間を有効に活用するため、議員個人の意見については後に予定しております。自由討議で述べていただき、ここでは、簡潔明瞭な質疑答弁に協力をお願いいたします。それでは初めに、健康福祉部の審査を行います鈴木健康福祉部長所管する課名等を述べてください。はい。鈴木部長。

○鈴木和則健康福祉部長

はい。健康福祉部長でございます。所管する課は福祉課でございます。よろしくお願いいたします。

○11 番赤堀博委員長

はい。それでは質疑を行います。健康福祉部の所管事項について、質疑のある委員は挙手をお願いします。はい。10番西下委員。

○10 番西下敦基委員

はい。10番西下です。タブレットのページ4ページで一番下の役務費でフリーダイヤル使用料390円×500件×12か月で234万円ってあるんですが、結構な金額だなと思ったのでちょっとこの説明をいただきたいのと、あと次のページの18節の負担金、補助金及び交付金で家計急変世帯分が300世帯となっているんですが積算はどういったものなのかご説明をお願いします。

○11 番赤堀博委員長

はい説明をお願いします。吉川福祉課長。

○吉川淳子福祉課長

はい。福祉課長です。フリーダイヤルの件につきましては人材派遣の方をしまして、コールセンター処理をするとともに電話を電話で受けて答えをするようにいたしますがそのところでフリーダイヤルをとって対応するという計画ですのでこちらを計上させていただいております。2番目の急変世帯につきましては、一応の国で示しているパーセンテージもありますので、そちらとまた社会福祉協議会で行っている貸し付けの件数等勘案しながら、こちら算出しております。以上でございます。

○11 番赤堀博委員長

はい、再質問はい。10番西下委員。

○10 番西下敦基委員

はい。10番西下です。この役務費については、これ多くなっても少なくなっても、国からの支出金で賄われるということによろしいでしょうか。

○11 番赤堀博委員長

はい。吉川福祉課長。

○吉川淳子福祉課長

はい。福祉課長です。はい。十分の十で、対象となっております。以上でございます。

○11 番赤堀博委員長

はい。ありがとうございました。ほかにございますか。はい。9番織部委員。

○9番織部光男委員

9番織部です。国からの補助金の方と支払いの方で。そのところで、順番的に菊川市で現金を用意する必要ないんですか。その辺は大丈夫ですか。

○11番赤堀博委員長

はい。吉川福祉課長。

○吉川淳子福祉課長

はい。福祉課長です。現在のところ、補助金の入金日まではわかっておりませんが菊川市で今現在予定しているタイミングとしてはプッシュ式といってその非課税世帯。令和3年度、非課税世帯に対する支払いの方が2月の下旬ごろということで想定しておりますので、それまでには入るのかどうかということもちょっと今の時点ではわかりかねます。以上です。

○11番赤堀博委員長

はい。織部委員。

○9番織部光男委員

9番織部です。いや、5万円+5万円で10万といのは。

○11番赤堀博委員長

それではないから違うやつです。他にございませんか。はい。15番内田委員。

○15番内田隆委員

15番です。120万円、時間外が組んであるんですけど。これは、この積算というのはどういう積算をされましたか。

○11番赤堀博委員長

はい。吉川福祉課長。

○吉川淳子福祉課長

はい。福祉課長です。1人分を40時間と見込んで12ヶ月分で計上しております。以上です。

○11番赤堀博委員長

はい。15番内田委員。

○15番内田隆委員

15番です。12ヶ月っていうのが決まったら補正予算を組んで支払ってくる勘定

であると思うので、当然、今からこれだけのお金がかかるという計算をしてあるわけじゃなくて、他のものとどうかけようとしてるの。やっぱりもう払ってあるとか予算化されてるものをその中に充当先を。簡単に言ったら補正予算を組んで今から事業が動き始めると、当然そこのところへ人を集中しなきゃいけないもので。それが時間外として発生するから 120 万円を出すという。僕は理解するだけがそうするとその積算というのは、例えば、単価が 2,000 円か 1,000 円かわかんないですけど、掛ける何十時間でその次に何十時間をこなす人がどこから来るのかと聞こうかなと思ったんですけど。

○11 番赤堀博委員長

はい。鈴木健康福祉部長。

○鈴木和則健康福祉部長

はい。健康福祉部長でございます。今回この予算をお認めいただいた後に、1 月ぐらいからになるかと思いますが、今現在福祉課の中で社会福祉係という係がありますのでそちらが今の業務を行いながら、この業務に当たるとその職員の時間外として今積算をしています。12 ヶ月というのは事業実施期間は 9 月末と言われてますが、その後の金額の処理といいますか、会計上のいろんな処理もございますので、補助金の確定であるとか、そういったことも含めて 1 年間という期間を見込んでおります。したがって今現在すでについている部分は一切入っておりませんので、これから当たる職員がこれによって発生するであろう時間外の部分を見込んでおります。以上でございます。

○11 番赤堀博委員長

はい。よろしいですか。15 番内田委員。

○15 番内田隆委員

15 番です。時間外を繰越すことは多分ないと思うんで、そうすると、1 年間っていうより 3 月までに一応は事業とするとこの事業そのものが 3 月末でじゃなくて、補正予算の中に繰り越す、予算から要するに時間外見たら人件費も繰り越すものが含まれている。

○11 番赤堀博委員長

はい。鈴木健康福祉部長。

○鈴木和則健康福祉部長

はい。健康福祉部長です。現在国からいただく、その補正予算での交付金につきまして市の方では補正予算で全額を計上し、全額繰り越しで予算の方をお願いしています。ただ、これまで他の例えばコロナの関係であったり、ものによって、3年度分と4年度分に分けるってというような指示が今後出てこれればもちろんこの形状に対して4年度側の方に立てて、中を組み替えるといいますか、そういう措置の必要性はあろうかと思えます。現時点でそれが示されておられませんので、全額、国の方からは12月に計上っていうことをまず言われておりましたので、それを速やかに行っているということでございます。以上です。

○11 番赤堀博委員長

はい。他にございませんか。はい。17番、松本委員。

○17 番松本正幸委員

17番です。住民税の非課税世帯の関係でね、給付の関係の2本立てになっていると思うんですけども、家計急変世帯、この関係なんですけれども、ここに書かれているように、非課税世帯と同様の収入基準にある世帯。こういったものを審査しなくてはならないという関係がありますんで、その審査体制と要するにスケジュールですね。そういったものを少し確認させていただきたいと思えます。

○11 番赤堀博委員長

審査体制と手順。はい。吉川福祉課長。

○吉川淳子福祉課長

はい。福祉課長でございます。これから契約事務の後に、コールセンターのところで人を人件費として3名計上しております。その3人に、まずは通知の発送がですね、個人さんに宛てた通知の発送が1月末と考えておりますので、その少し前から、雇入れをしまして研修を行い、そこで、国から示される簡単な計算式になっておりますので、そちらの要件に合っているかの審査をしていただくような研修を行う予定でおります。以上です。

○11 番赤堀博委員長 はい。ほかにございますか。終了してよろしいですか。はい。以上で健康福祉部の審査を終了いたします。お疲れさまでした。はい。続いて、こども未来部の審査を行います竹田こども未来部長所管する課名等を述べてください。はい。竹田部長。

○竹田安寛こども未来部長

はい。こども未来部長です。今回審査いただく課は子育て応援課となります。よろしく願いいたします。

○11 番赤堀博委員長

それでは質疑を行います。こども未来部の所管事項について質疑のある委員は、挙手の上お願いをいたします。はい。ありませんか。はい。それでは、質疑はございませんので。終了いたします。はい続いて企画財政部の審査を行います。佐藤企画財政部長所管する課名を述べてください。はい佐藤部長。

○佐藤雅巳企画財政部長

はい。企画財政部長でございます。私どもが今回補正予算第9号では企画政策課の予算を計上させていただいております。よろしく願いいたします。

○11 番赤堀博委員長

それでは質疑のある方は、挙手をお願いします。はい。13番。倉部委員。

○13 番倉部光世副委員長

はい。13番です。今まで相談窓口は何件ぐらいで利用があったか教えてください。

○11 番赤堀博委員長

はい。勝浦企画政策課長。

○勝浦敬豊企画政策課長

企画政策課長です。令和3年度で申しますと1,394件の設定支援がございました。またそれとは別に説明を聞いていかれるという方が485件ありました。以上です。

○11 番赤堀博委員長

はい。ほかにございますか。終了してよろしいですか。はい。企画財政部、お疲れ様でした。それではただ今から議会基本条例第11条第2項の市長提出議案に関して審議して結論を出す場合、議員相互の議論を尽くして合意形成に努めるものとする。との規定に基づき、議員間の自由討議を行いますので、ご意見がある委員は、挙手の上で発言をお願いします。ございませんか。はい。13番倉部委員。

○13 番倉部光世副委員長

はい13番です。今回の子育ての給付金の件ですけれども、やはり国からの方針の出方がはっきりしていないことが続いてだったためこのギリギリな決断になっ

たかと思います。島田市のように早くに 10 万円給付を申し出たところ、が実はこの状態になって 2 回に分けて給付しなきゃいけないというふうになっていたりとか、やはり様々なところで国の方の判断が遅いということで地方自治体は振り回されるといいうい方がいいかどうか分かりませんが、緊急な対応に迫られて菊川市はギリギリの判断で議会も会期中であったということでこういうふうに議会に諮って実行できるようにはなったとかとは思いますが、やはり、制度をもっと整えていただいて地方自治体の負担がないような形にしていきたいと思います。ただ判断を早くして議会に諮っていただけたことはよかったのではないかと思います。以上です。

○11 番赤堀博委員長

他にございませんか。はい。9 番織部委員。

○9 番織部光男委員

9 番織部です。今の倉部議員の話はもうそれでそのとおりだと思います。マイナンバーについてですけどね。やはり加入者がやはりまだ 20% 台じゃないかと想像するんですけども。早く健康保険も兼ねて使えるようにとかですねいろんなことに対してのマイナンバーが国の方が遅れているというのがあるんです。市の方もしっかりとですね加入者を増やすということが出来るかと思うんですね。ですから窓口を設けていても、それでもまだまだ低いと。だから第 2 の矢、第 3 の矢を放っていかなきゃいけないんじゃないか。やっぱそういうこと要求するべきではないかなと思います。

○11 番赤堀博委員長

はい。ありがとうございます。ほかにどうでしょうか。はい。以上で自由討議を終わります。それでは採決を行います。議案第 73 号、令和 3 年度菊川市一般会計補正予算第 9 号は、原案のとおり可決すべきものと決することに賛成の方の挙手をお願いします。挙手全員よって、議案第 73 号は原案のとおり可決すべきものと決しました。ただいまの審査結果を本会にて報告させていただきます。それでは、これもちまして一般会計予算決算特別委員会を閉じたいと思います。倉部副委員長。閉会の挨拶をお願いします。

○13 番倉部光世副委員長

皆さん慎重なご審議ありがとうございました。本会議継続しますので最後まで

よろしく申し上げます。ありがとうございます。

○議会事務局天野篤史

それでは互礼を持って終了しますので皆さんご起立ください。相互に礼。ありがとうございました。

閉会 9時43分